



慣れないスノーシューに悪戦苦闘

今年で4回目となる、厳冬の琴引山で雪上すき焼きを食べるイベントが開催されました。
参加者は、スノーシューを履かなければ膝まで埋まる冬の琴引山を2時間かけて登頂。琴弾山神社に参拝後、頂上から少し下り、風の影響の少ない場所メインデッキの「すき焼き」を味わいました。
主催した(一社)飯南町観光協会の伊藤さんは「冬の琴引山の魅力を感じてもらうために企画しました。町内産の食材を使ったすき焼きも好評でした」と話していました。



おいしいすき焼きに舌鼓



頂上に到着。笑顔で記念撮影

2.4
±

非日常を味わう
厳冬の琴引山で雪上すき焼き

1.22
目

子どもたちの楽しそうな声が響く
ゆきんこまつり



的を狙って力いっぱい

赤名農村環境改善センターと役場職員駐車場で「ゆきんこまつり」が6年振りに開催されました。
当日は、積雪こそあまりありませんでしたが、スノーキャンドルづくり、ストラックアウト、雪山スプレーなどが行われました。全員で企画を楽しんだ後は、参加者にカレーが振る舞われました。
この企画は、赤名地域まちづくり連絡会を中心に、6団体が赤名地区の活性化を目的に企画しました。



保育所児童や小学生など約50人が参加



雪のキャンパスをカラフルに

「ありがとう」 言って言われて いい気持ち

●金賞 小野田 楓 志々小5年/家族名 小野田 花菜

ちょっと待て! その書きこみは 大丈夫?

●金賞 加瀬部敬一朗 来島小5年/家族名 加瀬部 真莉

話そうよ 笑おうよ みんなの心に花が咲く

●銀賞 吉川 彩愛 頓原小5年/家族名 吉川 由佳

友達は きずなを深める 宝物

●銀賞 岡野 里音 頓原小4年/家族名 岡野 ふみ

願うのは 平和な世界 ぼくらの未来

●銀賞 小野那佑太 赤名小5年/家族名 小野 大輔

withコロナ 早く見たいな みんなの笑顔

●銀賞 吉川 瑛太 赤名小6年/家族名 吉川 祥美

そのことば 自分がいわれて だいじょうぶ?

●銅賞 松元 龍義 頓原小2年/家族名 松元 龍一

やってみよう 一日100回 ありがとう

●銅賞 日高 愛夢 頓原小3年/家族名 日高 純也

人のこと わるく言うより ほめあおう

●銅賞 福留 紬・福留 蛸 志々小1・3年/家族名 福留 美帆

きみとぼく でこぼこだから おもしろい

●銅賞 山下 蒼天 来島小4年/家族名 山下 沙織

なんでなの? 同じ人間 戦うの

●銅賞 倉橋 依未・倉橋 沙和 赤名小3・6年/家族名 倉橋 直之

優しさの バトンをつなぐ 未来まで

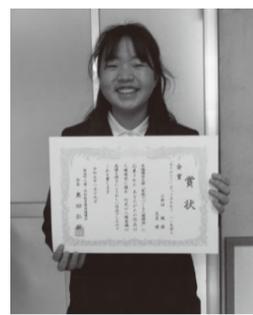
●銅賞 三島 希美 赤名小6年/家族名 三島 千春

人権に対する意識を高めよう
家族で作る人権標語

町人権・同和教育推進協議会では、町民の人権意識の高揚を図るための教育・啓発活動の一環で、小学生とその家族を対象に「家族でつくる人権標語」を募集。今年度は128点の応募がありました。
審査会で特に優秀とされた12点を表彰。今後、この12点を本広報誌に毎月1点ずつ掲載予定です。



金賞の加瀬部敬一朗さん (来島小)



金賞の小野田楓さん (志々小)

2.4
±

全日本学生国際ソロコンクール全国大会
多久未紘さんが優秀賞

旧東京音楽学校奏楽堂(現東京藝術大学)で開催された「第3回全日本学生国際ソロコンクール全国大会」。中学・高校生部門で、アルトサクソスを演奏した石見智翠館高校の多久未紘さん(佐見出身)が優秀賞を受賞しました。多久さんは「全国からの参加者がある中で、結果を出せてよかった。今後、いい演奏ができるように頑張りたい」と話していました。



奏楽堂前で記念撮影

1.28
±

日頃の練習の成果を発揮
飯南町スキー大会

第17回飯南町スキー大会を、琴引フォレストパークスキースキー場で開催しました。各部門の優勝者は次のとおりです。(敬称略)

- 保育所児童の部
深石 直暉(桜ヶ台)
- 小学校1・2年男子の部
和久利侑生(来島小)
- 小学校3・4年女子の部
石原 理子(赤名小)
- 小学校3・4年男子の部
水谷 太陽(赤名小)
- 小学校5・6年男子の部
奥野 颯(来島小)
- 中学校全学年女子の部
和久利友瑚(赤来中)
- 中学校全学年男子の部
石原 丈(赤来中)
- 高校全学年女子の部
稲田 七星(飯南高)
- 高校全学年男子の部
和泉 海音(飯南高)
- 一般男子の部
清水 郁雄



約30人が参加し、優勝目指して滑りました